

2020年度 科目別 授業計画(シラバス)

科目名	解剖生理学Ⅱ	必修 選択	必修	年次	2	開講区分	2セメスター
コース	トータルビューティー学科エステコース	授業 形態	講義	単位 時間	1	曜日・時限	水曜日 1限
教員	齋藤 美穂子						

【到達目標】

エステティックの重要な工程をホリスティックにとらえエステティックの全科目の総復習を兼ねてコンサルテーションを総合的にとらえられるようになる。

【授業の学習内容】

エステティックの多様性、美容と福祉的活動の意義やより社会に根付いた職業人としての多くを学ぶ。全ての教科の集大成としてコンサルテーションが出来るようになることを習得する。

shu uemura health&beauty concept salon 資生堂ヴィサージュサロンで実務経験の後、独立オリエンタルスパイラルを主宰、福岡市内のホテルでのエステティックメニュー企画導入を経験。美容家として美容商材などのプロデュースを行う。

1	1回目	講義	身体の不調の原因 消化器系	
2	2回目	講義	内分泌	
3	3回目	講義	コンサルテーションシートの記入方法	小テスト5点
4	4回目	講義	解剖生理学のまとめ	
5	5回目	講義	ソシオエステティック	小テスト5点
6	6回目	講義	ソシオエステティック	
7	7回目	講義	中間試験	中間試験20点
8	8回目	講義	コンサルテーションシートの記入方法	
9	9回目	講義	コンサルテーションシートの記入方法	小テスト5点
10	10回目	講義	コンサルテーションシートの記入方法	
11	11回目	講義	コンサルテーションシートの記入方法	小テスト5点
12	12回目	講義	コンサルテーションシートの記入方法	
13	13回目	講義	コンサルテーションシートの記入方法	
14	14回目	講義	期末試験	期末試験50点
15	15回目	講義	期末試験フィードバック・成績評価	小テスト10点

準備学習 準備:
時間外学習 時間外学習: 授業のノート整理、項目の復習、過去問題の練習

評価方法 ●習熟度 : 100点(到達目標に対する成長具合や習熟度)
◇出席 : TS・実践・TB・HM・BR・国Bは70%以上、美容師は出席率80%以上(下回る場合は単位認定は無し、E評価となる)
◇合否 : 60点以上で合格(A:100~90 B:89~80 C:79~70 D:69~60) 否(E:評価資格喪失、F:59~0) 、
実習や習熟度が測れないものについてはS・U評価

受講生へのメッセージ 解剖学の全てを通して、エステティックでも重要な工程の一つコンサルテーションのエキスパートを目指しましょう。

【使用教科書・教材・参考書】 □

新エステティック学 技術Ⅰ 理論ⅠⅡⅢ AEA 資料配布